

全県500歳野球大会9/16(土)~20(水)開催。過去最多161チーム参加申込!

第8号
2006
8月

か
が
や
ま



第15回全県500歳野球大会

優勝 大館グリーンクラブ

準優勝 角館クラブ



最高殊勲選手賞

高橋 剛 選手

最優秀選手賞

若木 兵一 選手

打撃賞

島嶋 信一 選手

オールスター賞

佐藤 武 選手



第8号の
みどころ

- 灼熱の全県500歳野球大会特集
- ようこそ500歳WORLDへ
- パワー全開!熱い!各地区大会
- etc...





優勝チーム 鳥海球友会のメンバー

第15回 由利本荘500歳野球大会

日時：7月22～23日
 参加：14チーム
 会場：由利本荘市立出羽中学校 大内農村広場
 優勝：鳥海球友会
 準優勝：矢島OBクラブ

決勝戦は矢島OBクラブVS鳥海球友会。どちらが勝っても初優勝です。初日の雨で試合が遅れ、本日3試合目を戦う両チームですが疲れはまったく感じられません。毎回得点の猛烈な打撃戦を制したのは鳥海球友会。決勝戦ではホームラン6本と記録的な数字を残し嬉しい初優勝となりました。

決勝戦でホームラン3本の
 最優秀選手賞の
 千島義和選手(鳥海球友会)



雨の為、羽後中グラウンドは整備不良…。緊急監督会議では怪我に気を付けて出来るだけ日程を進めることになりましたが、途中から続行不可能となり残りの試合は2日目に延期となりました。



初日は雨で試合は中断
 グラウンドは大洪水

ホームラン賞を受け取る
 小曾実選手(矢島OBク
 敬賀賞も受賞しました



パワー全開!!
 熱い!各地区大会
 全県500歳野球を視野に。

第15回 仙北北500歳野球大会



「午前中はメンバーが揃わず苦労したが、午後はベストメンバーでプレーが出来た。若さが爆発した結果だと思う。これからは若い人たちを育てていかなければならない。本大会でも優勝を狙います!」
(佐藤海彦監督談)



準優勝の神代球友会



優勝した中仙クラブ

日時：7月15日
参加：太田・角館・中仙・田沢湖・西木より10チーム
会場：大仙市太田球場
優勝：中仙クラブ
準優勝：神代球友会

第7回 大仙市西部500歳親睦野球大会

日時：7月8～9日
参加：協和・西仙北・神岡・南外の13チーム
会場：大仙市神岡中川原第一・第二球場 神岡太平健康広場
優勝：西仙東クラブ
準優勝：淀川OBクラブ



試合中、足を怪我してしまった楢岡クラブの選手。仲間におぶわれベンチへ運ばれました。「あゝ、あれ、やっちゃった!」



果敢な盗塁を見せチームを優勝に導いたチーム最年長小木田選手(73歳)。



西仙東クラブがサヨナラ勝ちで第7回大会を制す

ようこそ 500歳野球WORLDへ

第28回全県500歳野球大会に
新規5チームが出場申し込み

本荘倶楽部(由利本荘市)・豊祥岱クラブ(能代市)・阿仁倶楽部(北秋田市)・天正寺OB野球クラブ(秋田市)・イースタンブレッツ(秋田市)の5チームが初参加となりそうです。初勝利目指してガンバレ!

由利本荘大会で新チームを発見!～本荘倶楽部～

「ちょっと野球から離れていたが、根っからの野球好きが集まって出来たチームです。中にはソフトボールをやっていた選手もいて全員が野球をやった経験でもないが、「いつかもう一度…」と思っていた連中。今年全県500歳野球大会に参加する事を目指して作ったチームです。まずはこの試合で1勝!」と臨んだが出来すぎですね。」と謙遜する菅野勉監督(58歳)。2本のホームランが飛び出すなど打撃陣パワーを見せ付け、17対6の大差で岩城ロケットズを破り初勝利。今大会の台風の目になりそうです。



550歳野球大会 in 南外

6月7日(月)開催。
4チームが集結、4球場に分かれ1・
雨が明けたグラウンドは熱気に包ま
れた。

B球場 (南外中学校)

金砂ク VS 高清水野球クの2回戦。
3回の表、果敢に滑り込んで、高清水
野球クラブ 篠内投手からもぎ取った貴
重な2点!

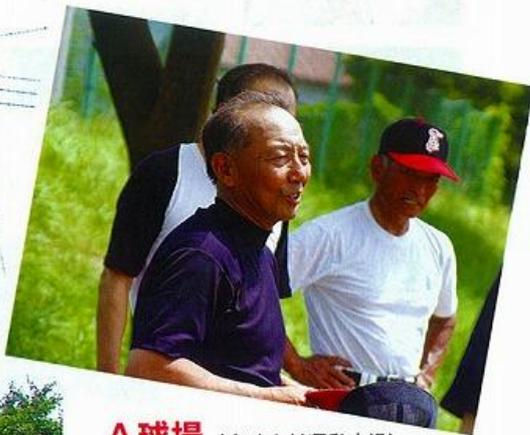


グリーンクラブ (2年ぶり4度目)

球大会



クラブ VS 4回目の頂点を目指す大館グリーンクラブ。逆転に次ぐ逆転の熱戦、手に汗握る好
プレーで2年ぶり4度目の優勝となりました。優勝を決めた瞬間、選手は安堵の表情と喜び
で胸上げするなど、一丸となって臨んだ大会を象徴するような光景が随所に見られました。
(監督と胸上げされる世話人の菅田さん・大館グクのメンバー)



A球場 (南外山村運動広場)

第一試合は秋銀クラブ VS 角館クラブ。昨年度
全県500歳野球大会の覇者・秋銀クラブは若い
チームだけに550歳の年齢ではギリギリの構成、
参加10名の、苦しい態勢で臨んだ末5対2で初
戦敗退となりました。

秋銀ク・保坂兼也監督談「年齢の件で500歳
のチームとは違ったメンバーでの出場でした。
練習量の違いでしょう。これから450歳・500歳
とあるので、そちらで挽回したい。500歳で再
度550歳の出場権をもらって、来年またチャレ
ンジしたいですね。」

訂正してお詫びします

かがやき7号P2

- × 第14回魁星旗争奪全県550歳野球大会
 - 第15回魁星旗争奪全県550歳野球大会
- 大変失礼しました。

* 全試合の結果は別紙でご覧ください。

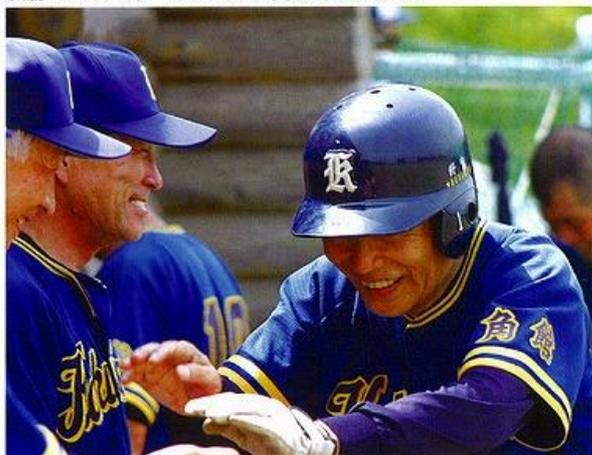
ベスト4 脇本OB野球クラブ

準々決勝、辛くも逃げ切った脇本OB、
ベスト4に進出。今大会2本目のHR賞・
脇本OB・嵯峨修弘選手「今回は調子がイ
イ! 運を使い果たしたかも…」準決勝は
残念ながら…。

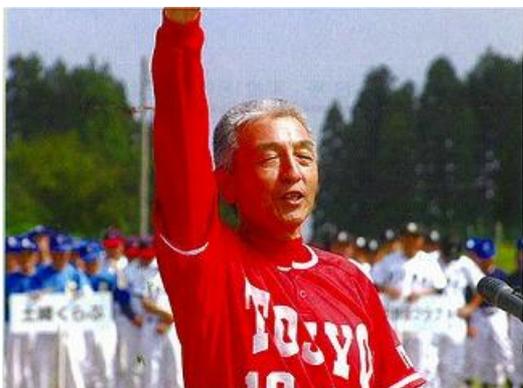
準優勝 角館クラブ

優勝は逃したものの初の準優勝に輝いた角館ク
ラブ。決勝戦は昨年の準決勝で対戦した大館グリー
ンクラブ、いやでも昨年の準決勝・最終回逆転の
敗戦を思い起こさせます。今年こそはと臨んだ決
勝戦…結果は残念ながら昨年同様の逆転黒星★
選手の中からは「昨年はベスト4、今年は準優勝、
来年は優勝だ!!」と、声が上がりました。

決勝でHR・オールドパワー賞の野中国男選手



第15回魁星旗争奪全県



選手宣誓の湯城クラブ(湯沢市)・長澤恒世主将。今年も湯沢雄勝交流大会に続いて二度目の大役です。

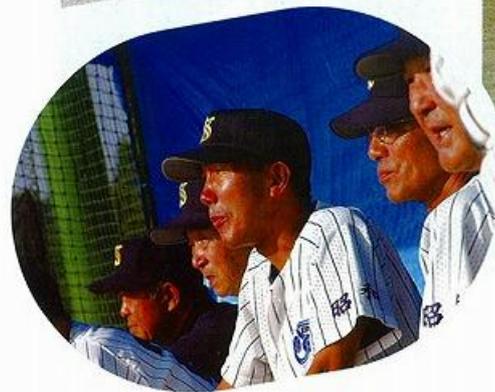
第15回魁星旗争奪全県550歳野球大会が8月5日(土)初日の南外山村運動広場には全県より選ばれた精鋭24チームが2回戦16試合の暑い熱い闘いが繰り広げられました。梅雨れ、選手たちは汗だくになりながらも野球を楽しみました(表紙写真:開会式で整列する選ばれし24チーム)

優勝おめでとう 大館グリー

C球場

(南外運動場)

本大会初出場の東球会 & 秋田修友クラブ。どちらも強豪相手に…。



D球場 (南楯岡小G)

第四試合で八郎湯セイルスと激突した初出場の昭和爱球会は五城目大会の雪辱を期して試合に臨みました。結果は、8対1の圧勝。初のベスト8進出を果たしました。昭和爱球会・山本監督談『強豪チームと戦う機会に恵まれ、チームも強くなっていけそうな気がします。500歳大会も含めどんどん勝ち進みたい。』

決勝戦、初優勝を狙う角館クラブとのゲームの結果8対6で大館グリーンが爆発、チームの裏方さんを皆で(表紙写真:ピースサインの阿)



歓迎 魁星旗争奪 全県550歳野球大会



550スタッフの皆さん お疲れ様でした!

真夏の大会・3日間、総力を挙げて大会運営に携わった大仙市南外総合支所の皆さん。選手も大変でしたがスタッフも気の抜けない三日間だったと思います。この550歳大会は、選手にとって憧れの大会。これからもずっと続けられるよう、よろしくお願いします!

ベスト4 新屋日新クラブ

古豪復活を印象付ける戦いぶりでベスト4に進出した新屋日新クラブ。自慢の打線が揮わず決勝戦進出ならず。小番監督は『参りました』と言いながらチームの確かな手ごたえを掴んだ満足感も漂わせていました。

我が人生……。野球と共に！④

角館クラブ 佐々木 稔氏

第15回全県550歳野球大会で、名門角館クラブを強烈に印象づけ敢闘賞を受賞した個性派キャッチャー佐々木稔さんにお話を伺いました。『俺達兄弟は、紳士の集団(笑) 角館クラブの中では異色のキャラかな。言う事は聞かないし、思ったことはズバズバ言う。でも、言った事や行動には全て責任を取るけどね。』

今回は稔さんの傍らに、奥さんのミエ子さんと同クラブでセンター・ピッチャーとして名を連ねる弟の功さんに(言葉の暴走を食い止める為に?) 同席して頂きました。稔さんは、仙北市で飲食店やアパートを経営するなど、大好きな野球の他にも多方面で精力的な毎日を過ごしています。『野球シーズンになると(週末の大会に備えて) 木曜日から手伝いにこなくなり力仕事もしなくなるんですよ』(ミエ子さん) 『野球があるから仕事ができるんだよ...』

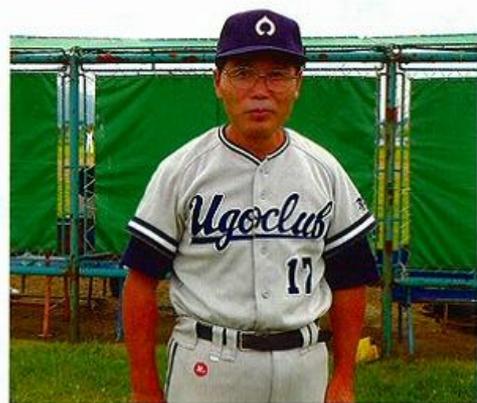


左・弟の功選手 中・奥様のミエ子さん
右・佐々木稔選手

(佐々木兄弟)
気がついてたらボールを握っていたと言います、63歳になるその半生は野球一色の人生

です。中学時代には、少年野球全県大会に二、三年生と連続出場、二年時には決勝戦に進出、惜しくも鷹巣中に1点差で敗れた試合では、試合内容よりも観客席の大応援団に圧倒された事が今も鮮明に甦ります。『当時二年生でレギュラー(サード)を獲得した事で、先輩や周りの風当たりも強かったですね。でも試合に出られる喜びの方が大きくて苦になりませんでした』と振り返ります。『野球は、一球で流れが変わる。勢いを大事にしなければ』(稔さん) 『野球は偶然性が面白い。運は常に左右に振れる振り子のようなもの』(功さん) 『お父さんについていくだけです。今年では550歳野球大会にも行ってみたいですよ』(ミエ子さん) 野球に懸ける情熱同様、様々な人生の紆余曲折を持ち前のセンスで乗り切ってきたようにお見受けしました。これからも角館クラブの強固なセンターラインとして益々活躍下さい。

*佐々木稔さんが経営する仙北市・角館小倉通の「どんぶり亭」と仙北市・神代の「味彩」(いずれもR46号線沿い)では500歳野球チームの方とこの家族に限り9、10月の秋の行楽シーズン中、お一人様千円以上のご飲食に対して100円引きで御芳志させて頂きます。(入り口でチーム名とお名前をお聞かせ下さい。)紅葉の田沢湖・角館にお越しの際は是非お立ち寄り下さい。



羽後町クラブ 高橋健次郎 監督 (64歳)

*チームの感想：「とてもチームワークがいい。ベストメンバーが揃えばもうバッチリ。今年からメンバーが二人増え、練習にも皆よく集まってくれて嬉しい。」

*本大会の目標は? 「3回戦進出を目指しています。」
監督に就任したとはいえ、インタビュ어의後山田OBクラブとの試合にピッチャーとして出場しておられた高橋新監督、今後選手としての活躍もあわせて期待しています。

新監督に聞く!

in 第9回湯沢雄勝地区500歳野球親睦大会

7月14日 @チーム追加



湯沢市役所OB 宮崎忠男 監督 (63歳)

*野球暦：「昭和40年に市役所に勤めてからチームに入りました。かれこれ40年になります。」

*チームの感想：「やっぱり練習不足だな。打撃はいいので、投手陣を鍛えたいですね。」

『今大会いきなりの監督はきつかったな。』と苦笑いの宮崎新監督。試合は2戦2勝と幸先の良いスタートで嬉しそうでした。(前監督の須田さんは600歳野球の監督となりました。)

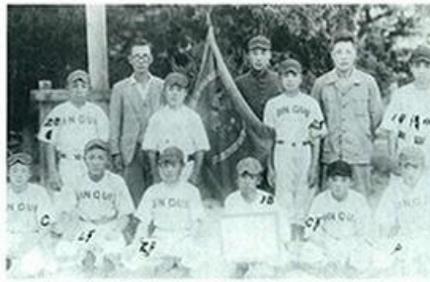
500歳野球誕生のキツカケ ③

大仙市野球連盟神岡支部 理事長 伊藤 久氏

少年野球の名門、地元神宮寺獄クラブも大会初期はなかなか勝てず、大会委員長の伊藤彌氏から『地元チームが大会一日目で姿を消すのは大会の盛り上がりや欠け残念だ。確か神宮寺には【板垣】という素晴らしい投手がおったが何歳でこのチームに所属しているのか』質問がありました。当時*板垣誠一氏は49歳で秋田宮林局に勤務し、中学校に向き投手コーチをしながら体調を整え500歳野球大会出場を見据えていた頃でした。当時の選手登録は9月1日現在に年齢基準がおかれ同級生でも大会出場出来る方、出来ない方が半々でありました。板垣氏は8・9・27生で次年度大会出場も不可能でしたが、大会委員長の計らいで、次年度からは同級生出場可能(49歳登録も認める)と大会規定が変わり、板垣氏は大会規定を変えさせるほどの戦後の少年野球大投手であったことが伺えました。

500歳野球大会と地場産野菜販売も始めるまではミスマッチの気持ちは強くありました。条件として新鮮で市場価格より安くという事で、JA婦人部にご協力をいただき始めたわけですが、現在の盛況振りは、はじめは想像もつきませんでした。今では野菜販売農家の方々から感謝されておりまして、500歳野球大会の風物詩となっております。これも秋田魁新報社の熱心なご指導であり改めて秋田魁新報社の先見性に脱帽です。

地元酒造会社(福乃友、刈穂、出羽鶴)のご厚意で樽酒サーピスの時期もありましたが、これはどこで樽酒サーピスの情報を聞いたのか。選手でない酒好きの地元住民数人が朝から樽酒の前を離れず、泥酔状態で試合を終え喉を潤すためにその場所に立ち寄った選手達に悪態をついた事などから短期間で終わりましたのは残念な思い出です。



戦後初の全県野球大会で優勝・神宮寺国民学校チーム、当時のメンバー(昭和21年) 右下が板垣投手

***板垣誠一氏**
 地元神宮寺で半世紀以上も語り継がれている名投手。戦後第一回の少年野球県大会で、一年生エースとして優勝の立役者となった。

灼熱の第15回全県550歳野球大会DVD

全県より選ばれし
24チームを完全網羅

あの感動が
 鮮やかに蘇ります!

税込価格 **¥3,000** (予約受付中)

お申込み先 **かがやき編集部まで**
 TEL 0187-72-2672

取材中、本誌について沢山の質問がありましたのでお答えします。

Q かがやきの会報...っていつんですか? 誰でも購入できますか? とうしたらいいですか?

A 秋田げんき情報誌(かがやき)はフリーペーパー(無料)です。秋田県内の道の駅や公共機関(体育施設や温泉など)のインフォメーションにも置いてもらっていますので、それからお持ちください。施設名はHPで確認できます。また、運送費(送料)の都合は、郵送もいたします。その場合、送料手数料として200円(複数冊で重い場合は実費+手数料)頂戴しております。姓名を、かがやき送付希望とし、送付先を記入の上電話やメール、FAXにてご注文ください。かがやき編集部が責任を持って発送いたします。

TEL: 0187-72-2673
 FAX: 0187-72-2731
 メール: egou@topo-shinkyo.co.jp

かがやき 掲示板

Q チームの事務局が変わりましたので、かがやきの送付先を変えてもらえますか?

A 新年度から事務局が変わったチームや、編集の異動で送付先を変えたいチームなどありましたらお知らせください。速やかに変更いたします。

Q どうしたら、かがやき「に載りますか?」

A いや〜それは... 難しい質問です。なるべくすべてのチームの皆さんを、とらけてはいますが...。じかに600歳野球に関する楽しい話や、面白い出来事などお知らせいただければ出来るだけ取材に伺いたいと思っております。とんだんアピールしてみてください!! (誰に? 笑)

またまた、色々な質問を投げかけられますが、今回はここまで。ナゾが多いほうが興味をそえられるかも(?)

広告は無言のセールスマン
 郵政関係広告取扱

有限会社 ユーシン

〒235-0005 横浜市磯子区東町15-32
 モンビル横浜根岸510
 TEL (045) 750-0755(代) FAX 751-7225
 E-mail: eigyou@yuu-shin.co.jp

今年の優勝はどのチーム?!



昨年の優勝チーム 秋銀クラブ

今年も全県500歳野球大会が9月16日(土)~20日(水)の5日間、大仙市神岡・南外地区に於いて開催されます。出場チームも年々増続け、今年は160チームを越す勢い! 第28回を迎えますます盛んな500歳野球です。そこで、今回はクロスワードをお休みして、皆さんに今年の全県500歳野球大会の優勝チームを予想していただきましょう!!

ちなみに昨年は、秋銀クラブが初出場&初優勝の快挙を成し遂げました。かがやき7号の別紙・地区大会の結果なども考慮して、ズバリ!! 当ててみてください。

★応募のきまり

- 応募の締め切り 9月15日必着
- 応募方法 官製はがきまたはFAXに、①答え ②住所 ③氏名 ④野球関係者は所属チーム名など ⑤本誌の感想 ⑥その他(ご意見・ご希望)をお書きの上、
〒019-1701 秋田県大仙市神宮寺字荒屋17-4
FAX 0187-72-2731
かがやき編集部 プレゼント係 までお送りください。

★プレゼント

予想的中した方の中から抽選で5名様に『サッポロ★ビール「ドラフトワン350ml×24本入1箱」』を差し上げます。

★当選発表・発送

次号「かがやき9号」にて掲載し、発送いたします。
また、かがやき7号のクロスワードの締め切りを9月15日まで延長いたします。奮ってご応募ください。



暑い毎日が続いています
が夏バテなどしていませんか?
新人編集員のNです。
今回初めて550歳大会の
取材をさせていただきまし
た。感想を一言で言うなれ
ば、「みなさん本当に若い!」
バイタリティー溢れるプレー
とスポーツマンシップに感
動しました。今がまさに「青春」
なのでですね。ファイ
ナーに写る表情は時に少年
のように輝き、時に近寄り
難いほどのオーラを放ち、
世代を超えた野球への愛情
を感じさせてくれました。
まだまだ駆け出しの私です
が、これからもみなさんの
野球への愛情を反映させた
紙面作りに励みたいと思っ
ています。ふっつか者です
が「かがやき」同様よろし
くお願いします! (N)

編集
後記

元気の源 野球と仲間と

TDKの 鹿角霊芝

PHOTO:TDK鹿角霊芝 & 仁賀保町球友会